

ミャンマー国籍 5人迎え入社式

大成ロテック

大成ロテックは東京都新宿区の本社で1日、ミャンマー国籍の社員5人の入社式を開いた。同社は2018年度からミャンマー国籍の社員を採用している。9月に卒業式を行う国内外の大学からの新卒受け入れを視野に、初めて10月に入社式を行った。

採用したのはミャンマー国内の工科大学を卒業した建築・土木分野の技術者。

西田社長(下段左から2人目)と新入社員ら



基礎的な日本語は習得しているという。入社式で西田

義則社長は「みなさんには大きな夢を持ってこれから会社人生をスタートしてもらいたい。いつか母国に里帰りした時に『自分は日本で頑張っている』と胸を張って言えるよう、日々業務に励み、勉強をして成長につなげてほしい」と激励した。

同社は海外の学生に対して企業PRを行うなど、外国人採用を強化している。18年度にはミャンマー国籍の女性社員3人を採用した。